



新城市役所 作手支所

新城市作手高里字縄手上60

構造／木造平屋建

建築面積／790.79㎡

延床面積／911.47㎡

木材使用量／110.70㎡

(うち あいち認証材 84.35㎡)

施主／新城市

設計／株式会社東畑建築事務所 名古屋事務所

施工／株式会社筒井工務店

竣工／2015年6月

市有林の木材を活用した庁舎整備

標高530mに位置する作手地区の木造庁舎は、地元産材の有効利用を図るため、市有林の木材を先行発注し、ふんだんに使用した点が大きな特徴となっている。

耐力壁には筋交いと構造用合板の他、採光や風通、デザイン効果に配慮した「ラチス耐力壁」を構造区間ごとに配置することで、機能的かつ木の温もりに包まれた空間を形成している。



事務室



ラチス耐力壁

